

ESG課題／SDGsへの取組み

ESG課題／SDGs

ESG課題・SDGsへの取組み方針

当行は地域に根差した金融機関として、お客さまや地域社会の課題解決に取り組み、地域とともに持続的に成長していくことを目指しております。

金融仲介機能、決済機能の一層の充実を図り、質の高い金融サービスの提供を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※ESGとSDGs

ESG : Environment (環境)、Social (社会)、Governance (ガバナンス) に関する課題のこと。
責任投資原則 (2006年に国連が公表) において、企業の長期的な投資価値を判断する際には、これらの課題に対する企業の取組みを考慮することが提唱されている。

SDGs : 2015年9月の国連サミットで採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の開発目標 (その下に、169のターゲット、232の指標がある)。

E Environment (環境)



環境方針 (2009年11月2日制定)

基本理念

大光銀行は、地域とともに歩む銀行として環境保全への取組みを社会的責任と位置づけ、事業活動を通じて環境保全活動を積極的かつ継続的に展開し、「環境にやさしい銀行」を目指します。

基本方針

1. 環境に関連する法律、規則、協定等を遵守します。
2. 企業活動が環境に与える影響を的確に把握し、環境目的、目標を定めて取り組むとともに、定期的に見直すことで、環境保全活動の継続的な改善に努めます。
3. 環境に配慮した金融商品、サービスの提供を通じ、環境保全に取り組むお客さまを支援します。
4. 省資源、省エネルギー、リサイクル活動等、環境に配慮した活動の実践により、環境負荷の低減および環境汚染の防止に努めます。
5. この環境方針を役職員全員に周知徹底するとともに、一般にも公表します。

持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則 (21世紀金融行動原則) への署名

2011年12月に「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則 (21世紀金融行動原則)」への署名を行い、以下の原則に基づく取組みを実践しております。

原則

1. 自らが果たすべき責任と役割を認識し、予防的アプローチの視点も踏まえ、それぞれの事業を通じ持続可能な社会の形成に向けた最善の取組みを推進する。
2. 環境産業に代表される「持続可能な社会の形成に寄与する産業」の発展と競争力の向上に資する金融商品・サービスの開発・提供を通じ、持続可能なグローバル社会の形成に貢献する。
3. 地域の振興と持続可能性の向上の視点に立ち、中小企業などの環境配慮や市民の環境意識の向上、災害への備えやコミュニティ活動をサポートする。
4. 持続可能な社会の形成には、多様なステークホルダーが連携することが重要と認識し、かかる取組みに自ら参画するだけでなく主体的な役割を担うよう努める。
5. 環境関連法規の遵守にとどまらず、省資源・省エネルギー等の環境負荷の軽減に積極的に取り組み、サプライヤーにも働き掛けるように努める。
6. 社会の持続可能性を高める活動が経営的な課題であると認識するとともに、取組みの情報開示に努める。
7. 上記の取組みを日常業務において積極的に実践するために、環境や社会の問題に対する自社の役職員の意識向上を図る。

環境保全への具体的な取組み

エネルギー使用量削減への取組み

エネルギー使用量の削減のため、クールビズ・ウォームビズを中心として電力使用量の削減に取り組むとともに、ハイブリッドカーの導入や外訪活動の効率化によりガソリン使用量の削減に努めております。

環境に配慮した店舗新築

店舗を新築する際は、建築素材に再生材や間伐材を極力採用し、省エネタイプの照明機器や空調設備の導入を行っております。また、机やイスなども再生材やリサイクルのための分別設計・材料表示されたものを購入するなど環境に配慮した店舗づくりを行っております。

「環境・人にやさしい」通帳

普通預金通帳、総合口座通帳は、森林管理認証林から生産された木材を使用するなど、環境に配慮して作成された製品となっているほか、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの方に見やすいように色使いに配慮したカラーユニバーサルデザインを採用しております。

無通帳預金口座

紙の通帳を発行しない環境にやさしい預金口座です。預金残高や入金明細は「大光銀行アプリ」の「デジタル通帳」機能を利用して確認いただけます。

資源の再利用など

紙資源の再利用を目的として、名刺や新潟県内店舗で使用するコピー用紙に再生紙を使用するなど環境に配慮した商品を積極的に採用しております。

また、行内で使用するパソコンのプリンタートナーのリサイクルを行っております。

プラスチックごみの削減

プラスチックごみの削減のため、業務でのビニール袋の使用を廃止いたしました。



2018年10月に完成した新本店は、自然通風を活かした空調設備を設置



「環境・人にやさしい」通帳



デジタル通帳イメージ

環境に配慮した商品の取扱い

環境保全に取り組むお客さまを支援するため、通常よりも金利を引き下げるローン商品等を取り扱っております。

事業者のお客さま向け

●たいこう環境融資「エコライナー」

環境保護・環境保全を目的とする運転・設備資金などの場合、当行所定金利から金利を引下げいたします。さらに、事業者の皆さまの環境保全への取組み度合いについて「たいこう環境格付」により評価を行った場合には、格付ランクに応じて金利を引下げいたします。

●環境対策支援私募債

環境配慮型企業の皆さまが発行する私募債の事務委託取扱手数料を引下げいたします。

個人のお客さま向け

●住宅ローン

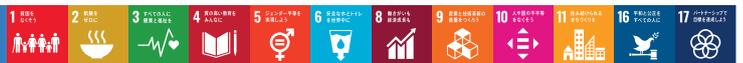
環境対策設備を設置している住宅の場合、当行所定金利から金利を引下げいたします。

●マイカーローン

エコカーや軽自動車を購入される場合、当行所定金利から金利を引下げいたします。



S Social (社会)



たいこう「SDGs私募債」

企業さまが私募債を発行された際に、当行がいただく手数料の一部を、当行の営業エリア内にある「①市町村、②社会福祉協議会、③教育機関、④医療機関等」のうちご指定いただいた寄付先に当行名義による金銭寄付または物品寄贈を行う商品の総称です。

	寄付・寄贈先	名 称
①	市町村	SDGs私募債「ふるさと創生私募債」
②	社会福祉協議会	SDGs私募債「希望のかけ橋」
③	教育機関	SDGs私募債「もっと笑顔に」
④	医療機関等	SDGs私募債「医療応援私募債」

サービス・ケア・アテンダントの養成

すべてのお客さまが安心して当行をご利用いただけるよう、接客資格である「サービス・ケア・アテンダント」資格を有する職員を養成しており、資格保有者は115名（2021年3月末現在）です。



サービス・ケア・アテンダントの養成

社会的責任（CSR）の実践

社会貢献活動

「地域金融機関の社会的責任（CSR）」とは、安定的な資金供給、各種金融サービスの提供といった地域金融機関の本来の役割にとどまらず、さまざまな面から地域社会の持続的な活性化に貢献していくことであります。当行では、地域社会の持続的な活性化のため、地域の文化・スポーツの振興や子どもたちの金融知識の向上に積極的に取り組んでおります。

■ 長岡交響楽団の定期演奏会「大光ツインスマイルコンサート」



地域の音楽文化振興を目的に、長岡交響楽団の定期演奏会を「大光ツインスマイルコンサート」と銘打って応援しております。

■ 金融授業



次世代社会を担う子どもたちの金融知識向上を目的に、新潟県内の中学生・高校生等を対象に金融授業を実施しております。

■ 新潟県女子駅伝競走大会



長岡市で開催される新潟県女子駅伝競走大会に協賛しております。

安全対策

お客さまに安心してご利用いただけるよう、当行ではさまざまな安全対策を講じております。

■ 特殊詐欺の防止に向けた取り組み

- ATM画面での注意喚起
ATMで振込をされる場合、本当に必要な振込か、画面に確認メッセージを表示しております。
- 防止マットの設置
当行営業店の全キャッシュコーナーに注意喚起のマットを設置しております。
- ATM振込の一部利用制限
過去3年間ATMによる振込を利用していない70歳以上のお客さまにつきましては、被害防止の観点から、キャッシュカードによるお振込み機能を制限しております。



■ インターネット・バンキングでの不正送金防止に向けた取り組み

- お客さまのパソコンをウイルス感染等から防止する「サート・ネチズン」、スマートフォンからのインターネット・バンキングをより安全にご利用いただける「セキュアスター」を導入しております。
- 当行のインターネット・バンキングでは、過去に犯罪に使用されたIPアドレスからのアクセスを遮断し、不正アクセスを防止しております。また、個人向けインターネット・バンキングでは、普段と異なる環境からアクセスした場合、および不正送金と疑われる振込があった場合、「合言葉認証」を行います。
- ※「サート・ネチズン」「セキュアスター」は無料でご利用いただけます。くわしくは当行のホームページ <https://www.taikobank.jp/> をご参照ください。

■ 盗難・偽造キャッシュカード犯罪の防止に向けた取り組み

- ICキャッシュカードの発行
お客さまのご希望により、不正読み取りや偽造が困難なICチップを搭載したICキャッシュカードを発行しております。
- ATMコーナーの防犯設備
ATMの画面に「覗き見防止フィルター（遮光フィルター）」を装着しているほか、後方確認のための「広視野角ミラー」と防犯カメラを設置しております。
- ATMでの暗証番号変更
ATMの操作で暗証番号をいつでも変更できます。なお、「生年月日」「電話番号」など他人に類推されやすい番号はご使用いたしません。
- 払戻限度額の変更
口座毎にATMでの1日あたりの現金払戻限度額を一定の範囲内で設定できます。また、1日あたりの現金払戻限度額と1日あたりの振込・振替金額を含めた総払戻限度額も一定の範囲内で設定できます。



キャッシュカード、通帳、証書、届出印の紛失・盗難等の場合は直ちにご連絡ください。

平日 8:50～17:10	各お取引店（ご連絡先は本誌33ページの「店舗一覧」をご参照ください。）
休日および平日の上記時間外	TEL 0258-36-4100 ATMサービスセンター

盗難・偽造キャッシュカード、盗難通帳およびインターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにより個人のお客さまが被害に遭われた場合、また、インターネット・バンキングの不正利用により法人のお客さまが被害に遭われた場合の補償を行っております。なお、お客さまに過失があった場合や、その他の事由により補償の対象とならない場合がございます。（預金等の不正払戻し被害への対応の詳細につきましては、当行のホームページ <https://www.taikobank.jp/> をご参照ください。）

1店舗1貢献運動

日頃より当行を支えてくださっている地域の皆さまへの恩返しを込めて、本部および各営業店において「1店舗1貢献運動」を実施しております。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2020年度の活動は中止といたしました。

[2019年度実績]



与板十五夜祭り後の
天人通り遊歩道清掃
(与板支店)



五泉ニットフェスの
お手伝いおよび参加
(五泉支店)



たいない桜まつり（商工会主催）への参加
(中条支店)



小針浜青山海岸清掃
(小針南支店、小針支店、寺尾支店)



沼垂日吉町秋祭りへの参加
(沼垂支店)

店舗名	内容
《長岡地区》	
本店営業部	本店周辺の歩道の清掃
神田	店周辺のごみ拾い
千手	千手支店前の街路樹下草取り
長岡東	新潟県女子駅伝競走大会の運営の手伝い
関原	関原地区の「花いっぱい運動」への参加
	関原まつり大民謡流しへの参加
希望が丘	関原地区の「花いっぱい運動」への参加
	関原まつり大民謡流しへの参加
長岡西	支店周辺の清掃、ごみ拾い
中沢	新潟県女子駅伝競走大会の運営の手伝い
新保	新潟県女子駅伝競走大会の運営の手伝い
宮内	機那サフラン酒本舗の庭園清掃、屋敷内清掃
与板	与板十五夜祭り後の天人通り遊歩道清掃
越後川口	地元NPO法人主催さつま芋の苗植え作業に参加
本部	長岡まつり大花火大会早朝清掃ボランティアへの参加
《新潟地区》	
新潟	店舗周辺・古町モールの清掃活動
沼垂	沼垂日吉町秋祭りへの参加
新潟駅前	新潟駅前支店正面入口前歩道の花壇の花植え
学校町	学校町支店の裏通り（学校町商店街）の清掃活動
	新潟中央高校（学校町支店裏手）卒業式前の清掃活動
近江	店舗前歩道の清掃、草取り
小針	小針浜青山海岸清掃
小針南	小針浜青山海岸清掃
寺尾	小針浜青山海岸清掃
平和台	内野祭り参加後、歩道等の清掃を実施
内野	内野祭り参加後、歩道等の清掃を実施
大形	支店周辺歩道・駐車場の清掃活動
山ノ下	太平自治会と連携し太平公園の清掃
河渡	太平自治会と連携し太平公園の清掃
新潟駅南	とやの物語2019（水辺のカヌー体験・Eボード体験お手伝い）への参加
石山	栗山神社の清掃
大野	黒埼まつり花火大会後のごみ拾い（信濃川クリーン作戦）
亀田	赤城神社掃除
白根	白根風合戦後の河川敷清掃作業参加
新津	新津駅前商店街の清掃活動
新津西	新津駅前商店街の清掃活動
小須戸	信濃川親水緑地公園清掃
巻	巻夏祭り後の商店街および露天商開催路地のごみ拾い
豊栄	豊栄駅北口駅前通りの清掃

店舗名	内容
《下越地区》	
五泉	五泉ニットフェスのお手伝いおよび参加
	ニット販売展示会の会場誘導手伝いおよびニットの日に合わせ、職員ニット着用による勤務
村松	店舗周辺の美化清掃
水原	村松のぼり旗祭り歩行者天国イベントの後片づけ
安田	店舗前アーケード、店舗周辺清掃
津川	店舗前のチューリップの花壇作りおよび店舗周辺の清掃
新発田	店舗近隣のごみステーションおよび路線バス待合所の周辺清掃
新発田西	新発田夏フェス「サマーフェスティバル2019」前後の商店街清掃
中条	新発田まつり民謡流しへの参加
村上	たいない桜まつり（商工会主催）への参加
	村上大祭への参加。おしゃぎりの手引および観光客・大祭参加者へのドリンクサービス、うちわ・風船の配布
《中越地区》	
三条	三条市夏祭り・東三条商店街夜店市会場の草取り
東三条	三条市夏祭り・東三条商店街夜店市会場の草取り
吉田	吉田駅裏駐輪場周辺の清掃
燕	燕市飛燕夏祭り翌日の戸隠神社境内ゴミ拾いおよび宮町商店街清掃
見附	商店街アーケードイルミネーション飾付け
加茂	加茂市穀町商店街祭り設営の手伝い
柏崎	柏崎えんま市後のえんま堂周辺と銀行前道路のごみ拾い
柏崎南	柏崎えんま市後のえんま堂周辺と銀行前道路のごみ拾い
十日町	雪まつり会場周辺の清掃
中里	中里商工会女性部主催の花いっぱい運動に参加
六日町	「仲町通り 花いっぱい会」花植替え作業への参加
小出	商店街の清掃・草刈
小千谷	NPO法人主催さつま芋の苗植え作業に参加
《上越地区》	
高田	高田公園の清掃（お取引先企業との合同）
直江津	店舗周辺の清掃作業
糸魚川	駅前海望公園の清掃
《佐渡地区》	
両津	梅津海水浴場、梅津海浜公園の清掃
佐和田	佐渡ロングライド大会にあわせて街中の歩道の除草、清掃活動（他全20団体のボランティア団体と協調）
《県外地区》	
前橋	店週の清掃活動
川口	川口神社ならびに周辺の清掃
大宮	大宮夏祭り神輿担ぎ
上尾	店舗および上尾中央総合病院周辺の清掃、ゴミ拾い
桶川	桶川祇園祭り後の側溝道路落ち葉拾い
鴻巣	鴻巣夏祭り神輿担ぎ
東京	豊島区西池袋公園の清掃
横浜	馬車道通り（店周）清掃

G Governance (ガバナンス)



「健康経営優良法人2021（大規模法人部門）」の認定について

昨年に引き続き、経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2021（大規模法人部門）」に認定されました。

当行は、従業員およびその家族の健康を保持・増進し、従業員一人ひとりが健康でいきいきと働く環境を整備することが地域社会への貢献および当行の成長の基本と考えております。今後も、ワークライフバランスの向上や、こころとからだの疾病予防などの強化に取り組んでまいります。



コーポレート・ガバナンス

1 コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当行は、コーポレート・ガバナンスの充実が、株主をはじめとするすべてのステークホルダーからの支持と信頼の確立を目指していくための最も重要な経営課題の一つと位置付け、株主共同の利益とステークホルダーとの協働を確保しつつ、経営活動や意思決定の透明性向上に努め、コーポレート・ガバナンスの充実に継続的に取り組むこととしております。

当行は、銀行業務に精通した取締役による意思決定機能および独立した複数の社外取締役による公正かつ透明性の高い経営監督機能を有する取締役会と、常勤の監査等委員である取締役による高度な情報収集力と過半数の社外取締役を有することによる強固な独立性を有する監査等委員会による監査等委員会設置会社を採用しております。

2 企業統治の体制の概要および当該体制を採用する理由

当行は、監査等委員である取締役（複数の社外取締役を含む）に取締役会における議決権を付与することにより、監査・監督機能の強化を図るとともに、コーポレート・ガバナンス体制をより一層充実させ、更なる企業価値向上を図ることを目的として「監査等委員会設置会社」を採用しております。

業務執行、監査に係る当行の機関等の内容（2021年6月25日現在）は次のとおりです。

①取締役会

取締役会は代表取締役頭取が議長を務めており、客観的かつ合理的判断を確保しつつ報告・審議および当行の重要な業務執行を決定し、取締役の職務の執行を監督することとしております。

②常務会

取締役会で決定した基本方針に基づき経営に関する重要事項を協議する機関として、代表取締役会長、代表取締役頭取、常務取締役2名、取締役および常勤の監査等委員である取締役により構成される常務会を取締役会の下に設置しており、代表取締役頭取が議長を務めております。常務会は原則、毎週開催されております。

③指名・報酬諮問委員会

取締役会の任意の諮問委員会として、取締役の選解任や報酬に関する重要な事項の決定にあたり、独立社外取締役の適切な関与と助言を得る機会を確保し、公正性・透明性・客観性を高めることを目的に設置しており、代表取締役会長、代表取締役頭取および監査等委員である社外取締役4名の計6名で構成され、代表取締役頭取が委員長を務めております。

④経営委員会

常務会の諮問機関として、「信用リスク管理委員会」・「コンプライアンス委員会」・「ALM委員会」・「システム投資委員会」の4つの経営委員会を設置し、経営に関する重要な課題について各部門間の連携を図り、協議・調整を行っております。

各委員会の議事結果につきましては、常務会の各員に報告しているほか、重要な事案については常務会で協議し、取締役会で決定しております。

イ. 信用リスク管理委員会

与信に係るリスク管理と適切な与信ポートフォリオの構築を目的に設置しており、事務局であるリスク統括部の担当役員である常務取締役が委員長を務めております。委員会は必要に応じて適宜開催し、常勤の監査等委員が出席することとしております。

ロ. コンプライアンス委員会

法令等の遵守体制を確立し、コンプライアンス意識の高い企業風土の実現を目的に設置しており、代表取締役頭取が委員長を務め、事務局はリスク統括部が担っております。委員会は毎月開催し、常勤の監査等委員が出席することとしております。

ハ. ALM委員会

リスク量の計測や分析を通じ、安定した収益の確保を目指すことを目的に設置しており、代表取締役頭取が委員長を務め、事務局はリスク統括部が担っております。委員会は毎月開催し、常勤の監査等委員が出席することとしております。

二. システム投資委員会

戦略的・効率的なシステム投資を行うことを目的に設置しており、代表取締役頭取が委員長を務め、事務局は総合企画部および事務・システム統括部が担っております。委員会は毎月開催し、常勤の監査等委員が出席することとしております。

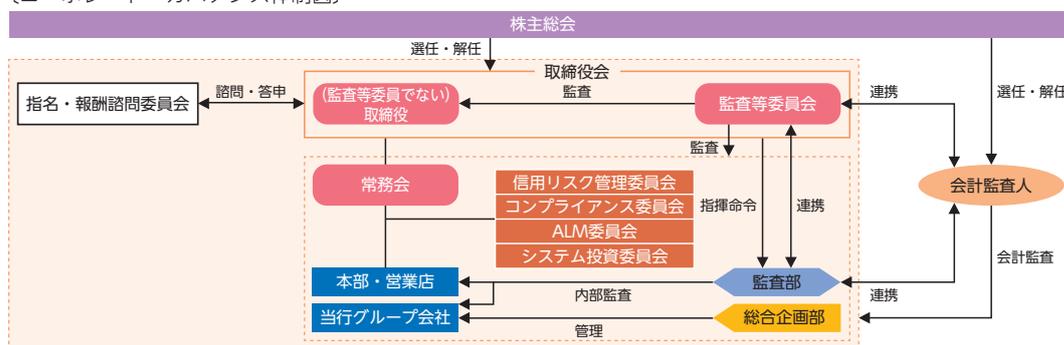
⑤監査等委員会

監査等委員である取締役および監査等委員である社外取締役4名の計5名で構成される監査等委員会は、原則月1回開催するほか、常勤の監査等委員が常務会および各経営委員会に出席し、取締役の職務の執行および業務全般について監査を行うこととしております。

⑥会計監査人

会計監査人として有限責任監査法人トーマツを選任しております。会計監査人は、法令等に基づき当行の計算書類等を監査しているほか、財務報告に係る内部統制の有効性の評価結果を監査しております。

〔コーポレート・ガバナンス体制図〕



ESG課題／SDGsへの取組み

- ④ 社外取締役による監督または監査と内部監査、監査等委員会監査および会計監査との相互連携ならびに内部統制部門との関係
監査等委員会において、常勤の監査等委員である取締役が非常勤の監査等委員である社外取締役に対し、常務会や経営委員会での協議内容、内部監査部門による内部監査の状況などについて説明を行うこととしているほか、監査部長が年2回監査等委員会に出席し、監査等委員である社外取締役との的確な情報共有を図ることとしております。
非常勤の監査等委員である社外取締役は、監査等委員会において説明を受けた内部監査の状況などについて意見を述べるなど、監査等委員間の情報共有のもと、監査部との相互連

携を図ることとしております。

非常勤の監査等委員である社外取締役は、会計監査人から定期的な監査概要および監査結果の報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、連携を図ることとしております。

常勤の監査等委員である取締役は、内部統制の整備・運用状況について、半期ごとに内部統制部門より報告を受けるとともに、その結果を適宜監査等委員会において説明することとしております。非常勤の監査等委員である社外取締役は、こうした的確な情報共有のもと、監査等委員会において内部統制の整備・運用状況について、外部者の立場から意見を述べる

5 監査の状況

① 監査等委員会監査の状況

監査等委員会監査につきましては、毎年、年度の監査方針、監査計画および業務・財産状況の調査方法を立案し、会計監査人・内部監査部門の監査の立会い、担当取締役への質問・確認、関係書類の閲覧・突合等を通じて行うこととしております。

原則毎週開催される常務会には常勤の監査等委員1名が出席し、経営や事業に関する事案について意見を述べる機会を確保することとしております。また、監査等委員会の職務の補佐を行うため、他の部署から独立した専任の使用人を配置しております。

監査等委員会は、原則月1回開催することとしているほか、常時当行の経営状況の監視を行うこととしております。また、事業年度における取締役の職務の執行に関して、監査等委員会における審議のうえ監査報告書の作成や取締役への通知を行い、定時株主総会において株主に報告することとしております。

② 内部監査の状況

イ、内部監査につきましては、内部管理態勢等の適切性、有効性を検証するため、内部監査部門である監査部（2021年3月末現在10名）が実施しております。

監査部は、毎年度取締役会の承認を受けた内部監査基本方針および基本計画に基づき、営業店、本部、当行グループ会社、外部委託先等について監査を実施し、頭取、常務会に報告するほか、年間の総括報告については取締役会に

報告しております。

ロ、監査等委員会は、監査部より毎月定期的に内部監査の状況等について報告を受け、意見交換を行うこととしております。また、監査等委員会と会計監査人は、相互に監査概要を説明するとともに、監査等委員会は会計監査人から定期的に監査結果の報告を受け、意見交換を行うなど、連携を図ることとしております。

監査部と会計監査人は、会計監査人が監査部に対しヒアリングを実施し、監査方針や監査の課題、主な指摘事項の改善状況について説明を受けるなど、連携を図っております。

ハ、監査部は、内部統制部門（リスク統括部）が事務局を務めるコンプライアンス委員会において内部監査の実施結果を報告しているほか、委員会には常勤の監査等委員1名が出席することとしております。

常勤の監査等委員である取締役は、内部統制の整備・運用状況について、半期ごとに内部統制部門より報告を受けるとともに、その結果を適宜監査等委員会において説明することとしております。

会計監査人は、監査等委員会に対し四半期ごとに会計監査に関する報告をすることとしており、リスク統括部は報告に基づき本部各部に対し必要に応じて体制整備または改善を指示することとしております。また、リスク統括部は、体制整備および改善の状況について、監査等委員会および会計監査人に報告することとしております。

6 会計監査の状況

① 監査法人の名称

有限責任監査法人トーマツ

② 継続監査期間

44年

（注）上記記載の期間は、当行が調査可能な範囲で記載したものであり、継続監査期間はこの期間を超える可能性があります。

③ 業務を執行した公認会計士

松崎 雅則氏

石尾 雅樹氏

④ 監査業務に係る補助者の構成

当行の会計監査業務に係る補助者の構成は、公認会計士8名、公認会計士試験合格者等2名、その他6名であります。

⑤ 監査法人の選定方針と理由

当行は、会社都合の場合のほか、会計監査人の職務の執行

に支障がある場合等、その必要があると判断した場合には、監査等委員会の決議により会計監査人の解任または不再任を株主総会の会議の目的とすることといたします。また、会計監査人が会社法第340条第1項各号のいずれかに該当すると認められる場合には、監査等委員会は監査等委員の全員の同意により会計監査人を解任いたします。

監査等委員会は、会計監査人を評価基準に基づき評価した結果、会計監査人の解任または不再任の決定の方針には該当しないと判断し、会計監査人を再任いたしました。

⑥ 監査等委員および監査等委員会による監査法人の評価

監査等委員会は、会計監査人を評価基準に基づき評価した結果、会計監査人に求められる独立性、専門性はじめ適切な監査品質に基づき職務の遂行が適切に行われる態勢が整備されており、会計監査人としての適切性を確保していることを確認しております。